



本社 現場パート 本社パートサブリーダー
うたたに みさこ
歌谷 美佐子

株式会社物研の本社にて、パートサブリーダーを務める歌谷美佐子。2015年に入社してから長年倉庫の現場を支えているベテランパートタイマーだ。業務への誠実な姿勢や、お客様や社員に対する人当たりのよさは社内でも高い評価を受けている。今回はまっすぐに仕事へ取り組む歌谷に、入社してからの様々なエピソードについて語ってもらった。

子育てとの両立を実現させるため

高校卒業後、新卒入社したのは土木系の会社だった。資材などの受発注業務の経験は、直接的ではないものの、今の検品や出荷作業などにつながる部分があるという。その後結婚し、コンビニエンスストアで働いたのち、今度は物流の仕事に就いた。

働き出してみると、倉庫内作業は体を動かすことが好きな自分と相性がよいと感じた。しかし、当時の会社で担当していた夜勤作業は子育てとの両立が難しく、歌谷は子どもを育てながら安心して働ける職場を探すことに。すると、「子どもの発熱や急病などによ

る早退にも柔軟に対応する」といった旨が記載された物研の求人募集を見。子育てをしながら自分の好きな仕事ができると考え、晴れてパートの一員として物研へと入社したのだった。

安心して働ける職場

子育て中のスタッフに対する配慮以外にも、ここは安心して働ける会社だと感じたエピソードがある。それは入社してすぐ、派遣のような形で別倉庫の現場へ向かったときのことだ。はじめての現場で仕事をすると緊張感と、業務に対する不安を抱えていた歌谷をサポートしようと、社長たちが迎えに来てくれ、一連の作業につき添ってくれたのだ。最後には、「なんかあったらいつでも聞いてや」と優しく声をかけてくれ、安堵すると同時に信頼できる職場だとの思いが胸の内に湧き上がったのを覚えている。

「社員のことを大事にしてくれる会社だな、とそのとき強く思いました。同時に指導が丁寧だとも感じましたね」。

社長たちの思いやりの心に感銘を受



▲一つひとつ丁寧に

けた歌谷。この先、自分が新人を指導する際には一人ひとりに真摯に向き合い、丁寧に仕事を教えようと心に留めた出来事だ。

互いに手を取り合って

新しい現場に赴いたときも、自分たちの現場に新人が来た際も、どんな状況であれ歌谷が心がけているのは、思いやりの心を持って接することだ。共に働く従業員、そして案件を依頼してくれている顧客に対しても気遣いを忘れない。会社や顧客の利益、そして最終的に商品を受け取るエンドユーザーのことを考えると、検品や入荷といった作業段階で不良品を見逃さないほか、異常に気がついて早急に対処する

点が重要となる。とはいえ、自分一人だけでできる仕事には限りがある。だからこそ、仲間と連携しながら、互いに協力し合う体制を構築するためにも、思いやりの心が欠かせないと考えているのだ。

小さなことでも共有を

はじめて本社の現場で仕事をした際、オーダーを間違えてしまった失敗経験は今でも忘れられない。商品を2つ発送しなければならぬところ、歌谷は間違いに気づかず、ひとつしか発送作業を行わなかったのだ。その結果、エンドユーザーやショップ、自社事務所、営業担当者など多くの人に迷惑をかけてしまった。ひとつのミスが多方面



▲振り返り姿をパシャリ

面へと影響を与えてしまうのだと改めて心に刻んだ歌谷は、この一件以降、どんな小さなヒヤリ・ハットでも都度チーム内で共有するようにしている。

思いやりの精神を胸に

パートサブリーダーとして、現場を管理する立場にもなってきた歌谷は、忙しい日々を送る一方、自宅で暮らすペットたちに癒しと元気をもらっている。出迎えてくれる犬に猫、ハムスター、そしてリス科の動物であるリチャードソンジリスといった愛くるしい家族たちに囲まれば、仕事の疲れも吹き飛ぶ。

「お世話が大変といった感覚はありませんし、仕事へのモチベーションにもなっています」。

業務中でも気配りと思いやりを忘れない歌谷が今掲げている目標は、自分の担当現場だけではなく、ほかのエリアのルールを把握し、どこでも問題なく業務を行えるように成長することだ。さらに、自分たちの現場で作業する新人スタッフが困らないよう、現場のルールがすぐに理解できるように取

り組みも進めていきたいと考えている。

目の前の仕事に誠心誠意取り組み、常に周囲を気遣っている歌谷。着実に歩みを進め、この先も仲間たちと共に会社の発展へと大きく貢献していくだろう。



▲楽しくランチ

\\ 次号もお楽しみに! //

次号予告 vol.33

Interview 戸崎佳奈さん

Contents

ようこそ物研へ!
新入社員SPECIAL!

ようこそ趣味の世界へ

素敵なプライベートを過ごす、リフレッシュに繋がりますよね。そこで、皆さんの趣味について魅力を語っていただきました！これを機に新たな趣味が見つかったり、皆さんの意外な一面を見ることができたりするかもしれません……！

その2

本社

ゆら りえ
由良 理絵さん

私の趣味は…

“キャンプ”です



主人が学生の頃からアウトドア好きで、自分に子どもができれば一緒にキャンプに行くことが夢だったそう。子どもたちが小さい頃から、夏休みを利用して出掛けています。子どもたちはテント設営や食事の準備など、自分のできることを見つけて手伝ってくれるようになりますし、何より大自然の中で過ごしていると、心も体もリフレッシュできてとても気持ちが良いと感じます。



激推し！おすすめポイント

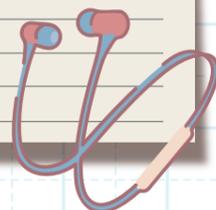
高知県四万十市で訪れたキャンプ場は、綺麗に整備されていて、サイトごとに電源と水道まで完備されていて使いやすいえに、静かでのんびりできる、とても良いキャンプ場です。近くを流れる四万十川でカヌーをしたり、沈下橋から飛び込んで遊んだり、存分に楽しめます！

和泉物流センター

くろもと はるか
黒本 晴香さん

私の趣味は…

“音楽を聴きながらのウォーキング”です



激推し！おすすめポイント

通り道にお地藏さんがいるので、手を合わせております。何だか心が洗われます♡

リフレッシュのために始めました。運動不足を解消できますし、至福の1人時間がもてます。



私の青春ソング

皆さんにとって青春時代はどのようなものでしたか？
何かに打ち込んだり、恋に悩んだり、挫折を経験したり……。そんな青春時代の思い出とともに、よく聴いていた一曲を紹介していただきました！



和泉物流センター

みやま
三山 まなみさん



私の青春ソングは……

『DEAR again』
広瀬 香美

高校の頃、ドラマのようなアルペンのCMが友達との間で話題になっていました。新しいCMが流れるたび、次の日には学校で友達とキャーキャー言いながら、皆で騒いでいたのを思い出します。

学生時代の武勇伝！

文化祭にクラスでダンスを選択したのですが、いろいろなことがあって2日目はたった数人で踊るハメに……。当時はなかなかキツイなと思いましたが、今となっては当時の友達と笑って話せる思い出です。

本社

ほうじ たかゆき
放示 貴之さん



私の青春ソングは……

『NEVER MIND
BOLLOKS』
SexPistols

学生時代の武勇伝！

日本拳法をやっていた頃、顧問（名誉7段）をキャン言わせたらう！として、校外のサークルに通っていた総合の技術で挑みました。が、想像以上の怒りを買って、逆にキャン言われました。



高校に入学した頃の頃、70～80年代のパンクが好きで、通学時にウォークマンでカセットが痛むまで聞いていました。

Happy Birthday!!

おひつじ座生まれの皆さん、おめでとうございます！



庄島 寛子さん

赤沼 真子さん

岡 満寿美さん

坂井 桂子さん

楠井 恵美さん

大津 俊夫さん

西村 望さん

中原 佳菜子さん

太田 智香子さん

細田 真直美さん

阿部 保愛美さん

池側 尚美さん

角 勇樹さん